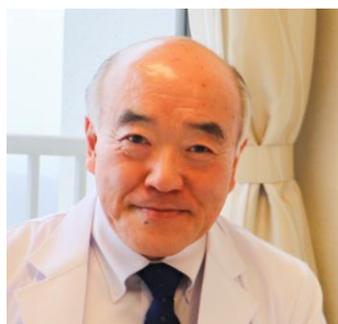


花だよりとともに小鳥の音色も美しくにぎやかになる季節を迎えておりますが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。言うまでもないことですが、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大で緊急事態宣言が発令され、誰もが初めて遭遇する事態が続いております。当院では、院長はじめ職員一同が感染防止に最大の注意を払いながら、治療を継続して参ります。一人ひとりが、「感染しない、広げない」対策を続けていきましょう。最後までご高覧いただければ幸いです。

よろしくお願ひします～着任のご挨拶

内科部長（一般内科・リウマチ科）亀崎 洋（かめさき ひろし）



2月から松原メイフラワー病院で内科を担当させて頂くことになりました亀崎です。これまでは、リウマチ・膠原病内科、血液内科、総合内科を中心とした診療を行ってききましたが、こちらでは「整形内科」という新しい領域に挑戦していきたいと考えています。

気付かれた方は少ないと思いますが、腹部一般外科であれば消化器内科、心臓血管外科であれば循環器内科というように、外科には通常対応する内科があります。しかし、整形外科にはありません。これは骨・関節疾患には、従来これといった薬がなく、外科治療が中心であったためと思われます。しかし、現在では、関節リウマチ、骨粗鬆症といった疾患に対するすばらしい薬が多数あり、こうした薬をうまく使って治療する内科医が不可欠です。また、高齢化で高血圧や糖尿病のような内科的な疾患が併存することも多くなっていますが、こうした疾患の管理が骨・関節疾患の治療成績を大きく左右するため、内科医の関与が重要になっています。今後は、こうした領域に対応できる「整形内科」医として活動していきたいと思ひます。

< 資格 >

日本内科学会認定医
日本血液内科学会専門医・指導医
日本リウマチ学会専門医
日本臨床腫瘍学会暫定指導医

整形外科医長（整形外科・リウマチ科）福田 康治（ふくだ こうじ）



整形外科の福田康治と申します。本年4月より松原メイフラワー病院に常勤の整形外科医として着任致しました。これまで整形外科医として、外傷や変形性関節症の診療だけでなく、関節リウマチについても神戸大学病院で長年診療と研究に携わってきました。これまでの治療経験を松原メイフラワー病院でも患者さんの治療に還元していきたいと思ひます。関節リウマチはもちろんです、その他さまざまな整形外科疾患に対しても、お薬の治療、リハビリテーション、手術治療などを駆使して、患者さんのお役に立てるように頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

< 資格 >

日本リウマチ学会 専門医 指導医
日本整形外科学会 専門医

医師紹介

院長 松原 司



リウマチ科、整形外科
日本リウマチ学会認定
リウマチ専門医 指導医
日本整形外科学会
専門医

特別顧問 塩沢 俊一



リウマチ膠原病内科、
一般内科
日本リウマチ学会認定
リウマチ専門医 指導医
日本内科学会認定医・
評議員

整形外科部長 奥田 康介



リウマチ科、整形外科
日本リウマチ学会認定
リウマチ専門医 指導医
日本整形外科学会
専門医

外来担当表は裏面に記載しています

外来担当表

		月	火	水	木	金	土
午前 (9:00~12:00)	整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科	松原	奥田	松原	松原	奥田	
		福田		福田	篠原		
	一般内科 リウマチ科 (膠原病)	塩沢	亀崎	伊丹 亀崎	塩沢	亀崎	
午後 (15:00~18:00)	整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科	奥田	福田	前田		奥田	
		富永 (手・足の 外科)	奥田 (痛み外来) ※完全予約制				
	一般内科 リウマチ科 (膠原病)	塩沢 15:00~17:00	亀崎	担当医		亀崎	
午前 午後	内視鏡検査		関本 関本				

運動でコロナ予防しましょう！

新型コロナウイルスの感染予防のため外出の自粛を余儀なくされていますが、家の中にこもりがちになり運動不足から体調が悪化する危険性が指摘されています。

そこで健康問題に詳しい専門家が、室内でできる体操を動画で紹介しています。

【自宅で効果的に免疫力アップ】

- | | |
|-------------------------------|--------|
| ①「親子で一緒に楽しく運動すると免疫力がよりUP！」 | まき割り体操 |
| ②「コロナ終焉した時に健康でいられる秘けつをお教えします」 | 綱引き体操 |
| ③「自宅での勤務は、肥満などの疾病リスクを高めます」 | ツイスト体操 |



出典：【運動でコロナウイルス予防】

免疫力アップトレーニングシリーズ <筑波大学 久野研究室 企画・制作>

http://www.taiiku.tsukuba.ac.jp/~kuno/new_coronavirus/taisaku.html

地域連携室より



4月7日に緊急事態宣言が発令され2週間程が経ちましたが皆さんいかがお過ごしでしょうか。通勤時に見かける人も減っており、各人が外出自粛を行っていらっしゃる様子が伺えます。上記にて運動不足のための体操を紹介しておりますが、家に籠ってニュースばかり見ていると気も滅入ってしまうかと思えます。情報収集、現状把握も大事ですが、心の健康を保つためにもニュースを見る時間を制限し、くすっと笑えるようなテレビや動画などを観賞してみませんか。また、週に何回かでも電話やメール、SNSなどで人とのコミュニケーションをとるようにしてみたいかがでしょうか。このような状況だからこそ、少しでも不安を減らして過ごせる時間を増やしていただければと思います。

なお、地域医療連携室は現在も平常通り開室しております。退院や入院に関すること、在宅での生活に関することなど何かございましたら、なんでもお電話でご相談下さい。

編集後記

You'll never find a rainbow if you're looking down. 下を向いていたら、一生虹は見つけれないよ。(By Chaplin)



2020年4月発行 発行元：松原メイフラワー病院 〒673-1462 兵庫県加東市藤田944番地25

TEL：0795-42-8851 (代) FAX：0795-42-8857

E-mail ▶ info@mayflower-hp.jp

HP ▶ <http://www.mayflower-hp.jp/>

